

現在の活動紹介

こんにちは！中京大学心理学部ダイバーシティ委員会です。今回は現在の活動を簡単にご紹介します。現在ではメンバーは16名に増えて活気ができました。今はサポートセンター紹介リーフレットや、来年度の新入生に配布するリーフレット、グローバル教育センターとコラボレーションした特別号などを制作中です！委員会発足から1年近くになりますが、まだまだこれから成長していけるようにメンバー一同頑張っています。

5号通信は大学におけるマイノリティ対応についての特集です。動画もあるのでぜひご覧ください。

“学びの壁をつくらない”

いま、バリアフリー支援室のある大学が増えています

みなさんはiPhoneのボイスオーバー機能をご存じでしょうか。画面表示されている内容を音声で読み上げる機能です。たとえば、視覚障害を持った学生がこの機能を活用しながら勉強しています。

障害を持つ学生が十分に学んでいくことができるツールや支援のある環境はとても大切です。現在、多くの大学に障害者支援室が開設されています。

『バリアフリー支援室』

多くの大学で障害ごとの支援が行われています

共通の支援／視覚障害の支援／聴覚障害の支援／肢体不自由の支援／
内部障害・慢性疾患の支援／発達障害・精神障害の支援など

全盲の東大生の学生生活が紹介されている動画（9分57秒）です。

※動画の中でもボイスオーバー機能を使っています。

<https://www.youtube.com/watch?v=hCPjZrMFSF0>
（「めざまし8 EXIT×SDGs」2021年11月25日放送）



コラム

聴覚障害や視覚障害の方の生活に少しだけ触れてみませんか？
今回は、手軽に見れる映像を3つほど紹介させていただきます。

『恋です！ヤンキー君と白杖ガール』

弱視で白杖を使って生活する女の子と根は真面目なヤンキーの男の子が惹かれあっていくラブコメディ。漫画『ヤンキー君と白杖ガール』が原作のドラマ。2021年秋に放送され、Hulu や TVer で配信されています。2人の恋は、可愛らしくどこか切なくて目が離せません。

映像編 



『視覚障害当事者 杉本 梢 documentary』全四話

視覚障害当事者である杉本梢さんが自身の経験を元に作られたドキュメンタリー。

YouTubeの杉本梢さんのチャンネル『梢の心になるほど隊』で全四話が公開されています。「君」と梢さんの対話は見える人が見えない世界を見せてくれます。 URL: <https://youtu.be/s6oL8-kFQW8>

映像編 



[ろうを生きる 難聴を生きる]HUMAN"生演奏で踊りたい"|NHK

聴覚障害をもっており、人工内耳をつけてプロのバレリーナを目指す菊池海麗さんが、生演奏で踊る挑戦をまとめた動画。

何度も何度も必死に練習し、本番で生演奏に合わせて楽しそうに踊る海麗さんに魅了されます。

URL: <https://youtu.be/Gx2n17dPFrU>

映像編 



学生サポートセンター・学生相談センター

中京大学でも障害をもつ学生のために細かい支援ができるように取り組んでいます。

障害や疾病等で不安なことがあれば、学生サポートセンター・学生相談センターへ！

利用時間：平日 9:00～17:00

場所：4号館西館 1F



今月の1 Word！「合理的配慮」

合理的配慮とは、障害のある方から社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応することを求めるものです。

障害者差別解消法によって定められたもので、対象となるのは障害者手帳を持っている人だけではなく、障害や社会の中にあるバリアによって、生活に制限がある人すべてとなっています。

障害のあるなしにかかわらず、お互いを尊重し合える社会のために、重要な役割を果たしています。

(内閣府作成リーフレットより引用 https://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/pdf/gouriteki_hairyo/print.pdf)

次号配信は未定ですがその他制作物を
鋭意作成中です！お楽しみに！